

## 茅ヶ崎セントラルクリニック

松林 真理子(事務)

**功 績** 電子カルテ端末の故障により受付機能が停止した緊急事態において、松林氏は冷静な状況把握と的確な業者連携により復旧を主導した。紙運用への切替準備や職員支援を迅速に行い、夜間透析39名を安全に行えた。また、その日のうちにシステム復旧につなげたため、翌日の透析は通常通りに行え、結果患者安全確保と業務継続に大きく貢献した功績。

**推薦者氏名** 野口伸一(事務長)

**推薦理由** 重大障害発生時に冷静な判断と迅速な復旧対応を行い、患者安全と業務継続の確保につなげた点を高く評価しています。日ごろから医療職のサポート役としての働きによって職員からの信頼が厚かったため、今回の電子カルテトラブル対応も職員が大きく動揺することもなく進められました。日ごろの円滑なコミュニケーションが図れていることと今回のトラブル対応が的確だったことを併せて理事長賞として推薦いたします。

### 内 容

---

1月7日に受付管理端末が故障し、体重・来院情報を含む全データが透析装置へ連携できない障害が発生した。受付機能が実質停止し、除水量計算を含む全処理を手作業で行う必要が生じたが、松林氏は状況を即時に把握し、夜間にも関わらず業者を迅速に手配。正確な情報伝達と現場調整により復旧作業を円滑に進めた。また、翌日も復旧しない可能性を見据え、紙ベース運用の準備を整え、39名分のデータ手入力体制を構築するなど、業務継続に向けた実務的な支援を行った。

手作業に不慣れな職員が多い中でも、事前のフォローと落ち着いた指揮により計算ミスや事故は一切発生せず、患者の安全を確保しながら当日の透析を全て完遂した。平時からのコミュニケーション力と環境整備が現場の信頼につながり、今回の被害最小化に大きく寄与した。これらの取り組みは、医療安全と診療体制の安定において重要な成果を上げた。